

同地区の産業基幹道路である町道幌武意船潤通り線の安全対策の向上が図られるものです。

道営治山事業については、平成16年3月に土砂崩壊が発生した旧ホテルしゃこたん地先の西河二号沢予防治山工事が8月17日に完了しました。

4月に小規模な土砂崩落があり、調査を実施していました米国加藤地先復旧治山工事が8月に着工し、明年1月の完成を目指しています。

野塚保全施設改良工事 11月着工へ

長

年要望運動を続けてきた野塚建設海岸保全施設における斜路の越波及び海岸護岸擁壁の老朽化対策については、海岸管理者である北海道が、本年11月から明年2月末までの予定工期で、改良工事を施工することとなりました。

なお、8月29日に周辺地権者並びに自治会関係者に対する工事説明会が開催されたところで

(要約)

教育長 教育行政報告



学校教育

陸上競技大会2種目で新記録

例

年になく暑さの続いた夏休みも終わり、町内小学校6校では8月18日、中学校では22日からそれぞれ2学期が始まり、児童生徒は何の事故、事件もなく元気に登校しています。

この夏休み期間中は、学校生活から離れ、ある程度の自由時間の中で自ら考え、自ら学ぶ意欲や主体的に行動するなど、基礎的・基本的な知識が身に付いたものと考えます。

また、各学校では、PTA、

家庭、地域が連携し、さまざまな行事などで地域の特色を生かした生活体験や自然体験活動などを通し、地域の人々との触れ合いの中から人を思いやる心を学ぶなど心身ともに健康で生き生きとした生活を送ることができたものと感じています。

第32回積丹町小学校陸上競技大会は、雨の影響で1週間延期され、9月11日秋晴れのもとで行なわれました。

この大会は、町内小学校6校の児童が参加し、親睦を深め、

体力の向上を図ることを目的に毎年開催をしているもので、今年大会では、60m走と持久走の2種目で大会新記録が記録されました。

児童生徒の安全対策

自主ボランティア組織 団体養成を推進

通

学路等における子どもを狙った犯罪が全国的に多発し、社会的に大きな問題になっている昨今の状況を踏まえ、当町でも児童生徒を犯罪から守る手立てとして、これまでの取り組みのほか、子ども110番の家の増設や、関係車両による犯罪の未然防止のための町内パトロール活動など地域ぐるみの運動を展開してきました。

しかし、いつ犯罪に遭遇するかわからない憂慮すべき事態にあつて、学校・家庭・地域が一体となつて通学路等における子どもの安全確保に向けて、より効果的に地域ぐるみの運動を広めるために、自主的なパトロールボランティアを養成することとし、8月28日には警察等の関係機関や学校関係者、防犯協会、各種民間団体、子ども110番の家の設置者など34人が参加し



ての「パトロールボランティア養成講習会」を開催しました。

この講習会を通じ、パトロールボランティアが行なう「子どもを守る活動」は単に子どもの安全確保ばかりでなく、結果として地域住民全体が安全で安心して暮らせる環境を築いていくことにつながることから、地域住民が協力して自主的なボランティア活動を組織する団体などの養成を推進します。

社会教育

町社教中期計画に基づき各種事業を推進

これまで実施した主な事業内容は、第1回少年教室（陶芸教室）が文化センターで6月24日に39人が参加して開催されました。

この教室は、陶芸を通じて手作りの楽しさと物を大切にする心を育成する目的で実施されたものです。

第2回目は、児童・生徒の夏休み期間を利用し8月3日・4日の両日6人が参加して開催されました。

1日目は北海道遺産に指定された神威岬や積丹半島の地質や生い立ちを学習するため、切り



立った断崖や変化に富んだ海岸線の自然の様子などを船から体験し、2日目は海の環境や水産資源を守る・作り育てる漁業、また、海で楽しく遊ぶルールとマナー・救急法など豊かな自然や身近な環境でさまざまな体験活動からふるさとを大切にする心、たくましく生きる力を育む子どもたちの育成に努めることを目的に実施したところです。

また、日頃、舞台芸術を鑑賞する機会の少ない子どもたちにもさまざまな芸術文化に触れることにより豊かな感性と個性を育み、芸術文化を理解し、大切に

する心などを養うことを目的に7月11日に町内小学校芸術鑑賞会を文化センターで開催し、児童・一般も含め156人の方に

鑑賞していただきました。

当日は、民族歌舞団「こぶし座」の舞台公演で北海道で育まれている芸能やアイヌ民族から学んだ芸能を中心に踊りや楽器の演奏に合せ舞台上で楽しく踊り、良い経験が出来たことと思います。

また、北海道教育委員会との共催事業として中学校芸術鑑賞会が9月15日文化センターで開催され、生徒や一般も含め、76人の方に鑑賞していただきました。

社会体育

中・高齢者健康づくり教室参加者増加傾向

海 洋センタープールは6月18日から9月17日までの91日間開放しました。

この期間の利用延べ人数は2,760人（前年比380人増）の実績でした。

ジュニア水泳教室では、7月27日から29日の3日間、町内の小学生34人が参加して実施しました。

この教室には、初めてプールで泳ぐ子どもやもっと遠くに泳ぎたい子どもなどそれぞれの目標をもって練習に励んでいま

た。

また、中・高齢者の健康づくり、体力づくりを目的とした水中運動教室では、3日間開催し参加者が32人と新たな利用者が増加している傾向です。

なお、町内小・中学校の夏休み期間中における無料送迎バスの運行については、8月2日から8月10日までの4日間で延べ利用者は52人と若干ではありませんが増加傾向です。



審議された案件

議案第1号

積丹町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

関係法令の改正に伴い、本条例で定める出産育児一時金支給額を引き上げるものです。
支給額 30万円→35万円
(原案可決)

議案第2号

乳幼児医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例について

関係法令等の改正に伴い、関連する町の2つの条例(乳幼児医療費の助成に関する条例及び重度心身障害者及び母子家庭等の医療費の助成に関する条例)で定める条文規定を整備するものです。
(原案可決)

議案第3号

積丹町老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

関係法令等の改正に伴い、本条例で定める条文規定を整備するものです。

老人医療一部負担 2割→3割
(原案可決)

議案第4号

平成18年度積丹町一般会計補正予算(第3回)
現行予算から20万4千円を減額し、26億929万4千円とするものです。
歳入においては、
地籍調査事業道補助金
1, 380万7千円増額
地籍調査事業道負担金
1, 380万7千円減額
前年度繰越金 20万4千円減額
歳出においては、
障害者自立支援給付費システム開発等負担金 41万5千円増額
他会計繰出金 745万9千円減額
地籍調査事業業務委託料 109万8千円減額
などです。
(原案可決)

議案第5号

平成18年度積丹町簡易水道事業特別会計補正予算(第3回)
現行予算に20万円を追加し、2億6,142万9千円とする

ものです。

歳入においては、一般会計繰入金20万円、歳出においては、人件費20万円をそれぞれ増額するものです。
(原案可決)

議案第6号

平成18年度積丹町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)
事業勘定において、現行予算に5,201万2千円を追加し、7億2,956万1千円とするものです。
歳入においては、
療養給付費交付金(過年度分)
1, 571万2千円
保険財政共同安定化事業交付金 3, 600万円
一般会計繰入金 30万円
歳出においては、
被保険者療養給付費 620万円
保険財政共同安定化事業拠出金 3, 600万円
などを増額するものです。
直診勘定において、現行予算から884万6千円を減額し、8億8,277万2千円とするものです。
歳入においては、外来収入

(現年度分)884万6千円、歳出においては、人件費884万6千円をそれぞれ減額するものです。
(原案可決)

議案第7号

平成18年度積丹町介護保険事業特別会計補正予算(第1回)
現行予算から495万3千円を減額し、2億5,982万8千円とするものです。
歳入においては、一般会計繰入金495万3千円、歳出においては、人件費495万3千円をそれぞれ減額するものです。
(原案可決)

議案第8号

平成18年度積丹町介護福祉サービス事業特別会計補正予算(第1回)
現行予算から215万2千円を減額し、6,000万円とするものです。
歳入においては、一般会計繰入金215万2千円の減額、歳出においては、人件費300万6千円の減額、高齢者自立生活支援システム導入費85万4千円の増額です。
(原案可決)